06
げつようび

３つのことを　しっている　レムナント

使徒
19章8〜10節

それから、パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。しかし、ある者たちが心をかたくなにして聞き入れず、会衆の前で、この道をののしったので、パウロは彼らから身を引き、弟子たちをも退かせて、毎日ツラノの講堂で論じた。これが二年の間続いたので、アジヤに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた。

私たちはレムナントです。他の友だちとは三つのことが違います。これを知っていれば、すべてをみんな生かすことができます。

１つ目、身分が違います。これは私たちがイエス・キリストの御名で世の中と人を生かす力を持っているという証拠でもあります。一生、悪魔のお手伝いをして、悪魔の言いなりになっている友だちを救い出すことができるようになりました。言葉どおり、神様の道具になったのです。

２つ目、別の世界に属しています。神の国が臨み、神様が統べ治めてくださっているからです。このように私たちは世の中の失敗とやみに簡単に勝つ光を持つ人々です。ですから、聖霊の導きを受けようと考えて祈れば良いのです。

３つ目、別の力を持つ人々です。この力は三位一体の神様の力です。権威とも言います。見えるものにだまされないように祈って味わえば良いのです。私たちに与えられた世の人とは違う３つのことを覚えたすてきなレムナントになりましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。きょうもこの世と違う３つのことを覚えた祈りの人になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

書いてみよう

いま心に思い浮かぶみことばや、好きな聖書個所はありますか。
私を世の中の人とは違う者として呼んでくださった神様に感謝の祈りをささげて、思い出したみことばを書きましょう。

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

07
かようび

かみのくに

使徒 1章1～8節　ヨハネは水でバプテスマを授けたが、もう間もなく、あなたがたは聖霊のバプテスマを受けるからです。(5)

多くの人が日曜に礼拝をするために教会に行きます。その中には福音を知らない人と福音を知っている人がいます。福音を知っている人の中にも霊的奥義を知らない人がいます。霊的奥義を知らないと、サタンの攻撃で簡単に倒れて、思い煩いと心配に捕われるようになります。私たちは霊的奥義を知って、神の国を広げていく人になるべきです。それは、どのような人なのでしょうか。

最初に、御座の背景のはじまりを知っている人です。エジプトの奴隷だったイスラエルの民が、過越の小羊の血を塗ったとき、死の使いが過ぎ越して、出エジプトすることができました。これは、サタンの奴隷の背景から、神の子どもになることを意味します。霊的な奥義を知らない人は、わからないことです。

２つ目、世の中の成功や目に見えるすばらしさにだまされない人です。すばらしさを追いかけて、物質的成功をうらやましく思いません。強い者のポジションに立って、弱い者を困らせることもありません。そのようなものではなく、目に見えない上からの力と神様の契約により一層集中します。

この２つのことを持つ人になって神の国をますます広めていくように祈りましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。霊的な奥義をなによりも優先して、神の国を広げる知恵を持つ者になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

インマヌエル教会聖日１部 | 2019.11.17

色をぬろう

237センターは、全世界の伝道者が神の国を広げるための訓練をするところです。下の絵に色をぬって、私も237センターで訓練を受けるようになるようにと祈りましょう。

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

08
すいようび

ぜんせかいより　とうとい　こと

マルコ
8章33〜38節

それから、イエスは群衆を弟子たちといっしょに呼び寄せて、彼らに言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。いのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしと福音とのためにいのちを失う者はそれを救うのです。

私たちは、その時、置かれた自分の状況によって、重要だと思うことが変わります。普段は私のことを一番理解してくれる友だち、または、もうひとりの私のようなスマートフォンが貴重だと思うでしょう。しかし、病気でからだがとても痛い時は、スマートフォンも友だちも重要ではありません。「はやく痛みが消えてほしい」という考えでいっぱいになります。「病気になって、これからどうなるのだろう。こんなに痛いけど、本当にだいじょうぶなのかな」と心配になったりもします。このようにいのちが大切であることは、いのちが脅かされる前には悟ることができません。しかし、この大切ないのちよりさらに重要なことがあると知った人たちがいます。聖書に記録されたレムナントです。彼らは霊的いのちを生かす福音が、肉体のいのちより大切だということを発見した人々でした。

私たちも聖書のレムナントのように祈りましょう。福音が最も大切であることを毎日発見することができるようにです。毎日、この時間を持ちましょう。神様が与えてくださるまことの答えとまことの祝福だけを発見する奥義を持つようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音の奥義は、私が欲しいと思うどんなことよりも大切であることを発見する目を開いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

みことばを適用しよう

私が持っている物の中で、とっても大切だと思うものを５つ書きましょう。祈りの時間に、神様にこの５つよりも、福音が大切であることを見せてくださいと求めましょう。

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

09
もくようび

けいやくの　りょていを
あるいて　いこう

ガラテヤ 2章20節

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

草原ですべての動物が恐れるライオンも、幼いときは母ライオンに守られています。成長過程は、他の動物たちと大差ありません。ライオンは自分で狩りができるくらいに成長したら、母のそばを離れて、自分の群れを作ります。十分に成長したライオンは、母ライオンといっしょに暮らすことはありません。レムナントは、イエス・キリストを通して、まことの成長を経験するように造られた者です。では、どのようにすれば良いのでしょうか。

レムナントは、世の中を生かす祝福を受けました。肉体的成長と精神的成長、社会的成長は重要です。しかし、霊的成長がないならば、人と世の中を生かす力を持つことはできません。ライオンの爪と牙は、ライオンが強くたくましいことの象徴ですが、まわりの動物を生かすことはできません。私たちには神様から与えられた契約があります。この契約を握れば、私たちの行くところで契約が成就して、まわりのたましいが生かされるでしょう。すべての人を生かす契約の旅程を歩いていきましょう。

きょうのみことば

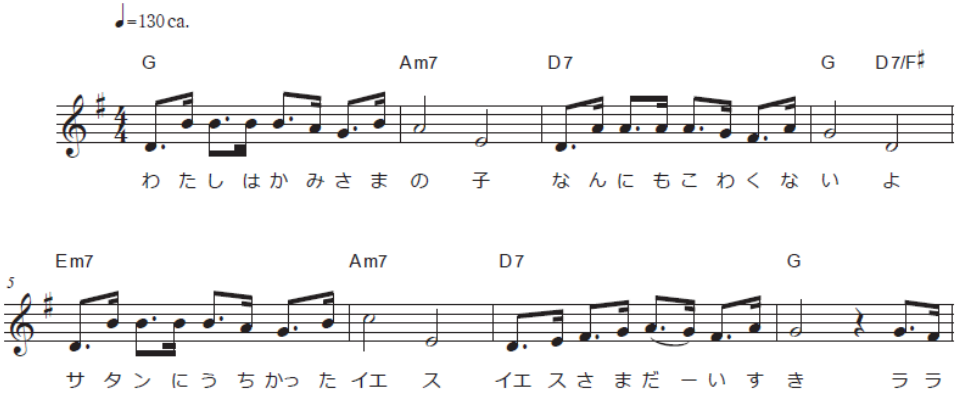
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。すべてを生かす契約の旅程を歩いて成長していくレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

さんびしょう

09. わたしは神様の子

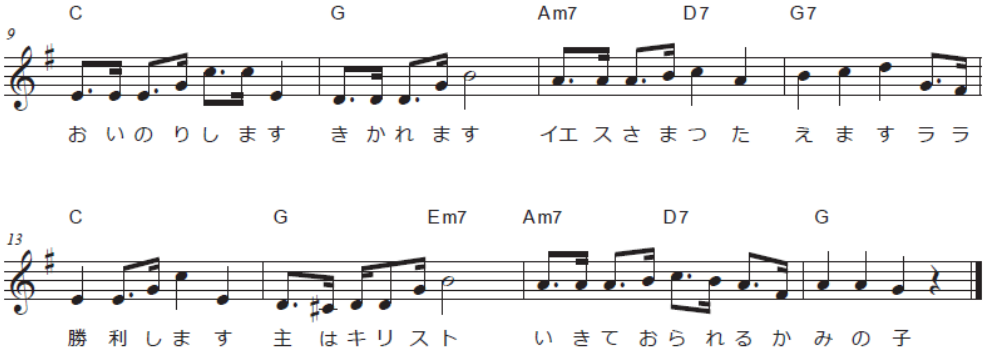
作詞／作曲：ノ・スンヒ



きょうのでんどう

会う人

準備する資料



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

かちが ある せいかつ

10 きんようび

しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。(15)

使徒 9章10, 15節

ライオンは鋭い爪と強い牙で、どれくらいはやく獲物をつかまえることができるかによって、価値が決まります。孔雀は、どれくらい大きくて派手な羽を持っているかによって価値が決まります。木は地中深くにしっかりと根をおろしてこそ立派な実がなって、その実の大きさと個数によって価値が決まるでしょう。では、人は何によってその価値が決まるのでしょうか。

人は霊的存在であると同時に、契約的存在です。その契約を握って祈るとき、祝福の存在になります。万物を治めて征服しなければならない存在なのに、霊的力がないなら、地球上で最も価値のない存在になるかもしれません。神様はパウロを呼んで神様からの使命を与え、その使命をはたすようにされました。そのときから、神様から与えられる価値ある生活を送るようになりました。私たちも同じです。私たちに与えられた契約とみことばの中で、いくつか心に深くとどまるものがあります。この契約が私の使命になって、世の中を生かす価値ある生活を送るようになることを祈りましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。今日も契約を握って、祈って私の価値を味わうように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

11
どようび

ふくいんの　みことばによって
かわろう

ローマ
16章25〜27節

私の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。

私たちの人生に、最も大きな影響を与えて変化を引き起こすことがあります。みことばを握る経験です。聖日に説教を聞いて〈子どもの祈りの手帳〉を読んで、私に臨む神様のみことばを握りましょう。すると必ずみことばの成就を経験するようになります。

みことばの成就の経験は、誤った刻印、根、体質で受けた影響を取り除くための唯一の方法です。みことばにはこのような驚くべき力があります。次にみことば成就の経験に基づいて神様が私に与えられたタラントを見つけていきましょう。みことばの中に留まるとき、神様が私に与えてくださったことを見つけることができるからです。

私たちは急速に変化していく世の中を生きています。ですから、すぐに変化が現れないと落ちつかないことがあります。しかし、福音のみことばは目に見えなくても私に最も大きな影響を与えています。福音のみことばに従って私に与えられたこと、私に与えられた現場を見つけていきましょう。私に臨んだみことばが契約になって神の国を成し遂げるようになるでしょう。

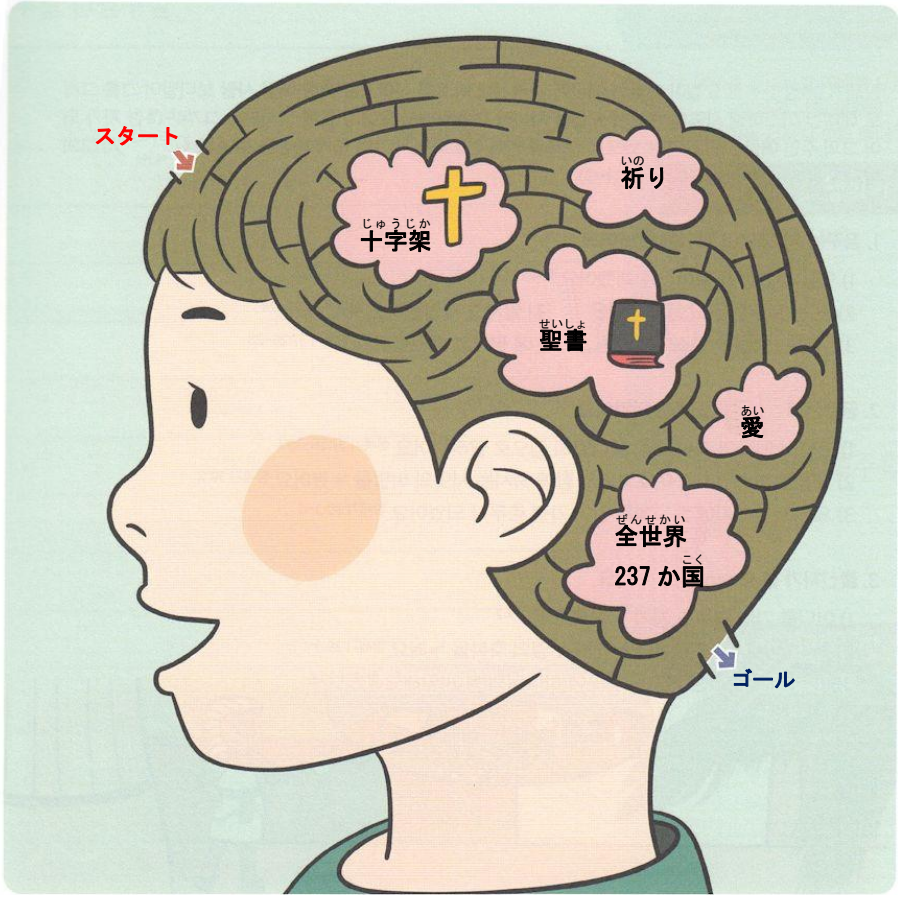
きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私に与えられた福音のみことばを心に抱いて祈るレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

めいろ

いまどんなことを考えていますか。
めいろを通って、めいろの中にある考えを神様のみことばで確認しましょう。



きょうのでんどう

会う人	準備する資料